

# 各小売り事業者様へ

私、Cle'oneBagの宮沢佳基は物流業に従事する傍ら、昨今の社会問題に至るまでとなった我々運輸業の消費者価値観を何とか改善できないかと独自性のある宅配ボックス（かばん）の販売をネット通販にて、10月よりスタートしました。

現在、私はネット販売がある程度の軌道に乗った事もあり、今よりも多くの幅広い層に普及させたい思いから宅配便置き配かばんクリオネバッグを一般市販品としてお取り扱い頂ける販売店様を探しています。

「宅配便置き配かばんクリオネバッグ」は、プレスリリースの記載にあるとおり下記の優位性を主として、特許の出願・申請また意匠権を獲得した宅配ボックス（かばん）です。

- ①ドアに掛けたまま使用でき、アパートなどの集合住宅でも共有スペースを占有せず使用できる。
- ②従来の宅配ボックスと同様の使い方ができる。
- ③ランドリーバッグやエコバッグなど、日常使いでも使用ができる。
- ④宅配ボックスの普及を目的としており、消費者に対しても安価で提供できる。

既存商品との比較におきましてもは上記①②③に加え、価格が半額以下と「誰にでも手に取りやすく、使いやすい。」をコンセプトの普及を目的とした商材になります。

また一定の個数は必要になるものの価格は変える事なく

- ①カラーをご選択いただける。
- ②企業ロゴなどをプリントする事ができ宣伝などにも活用できる。
- ③利用環境などに合わせた規格の調整ができる。

等の販売店様の意向に沿ったご提案も可能であり、企業使命でもある環境問題への取組や利用者様への認知拡大に繋げる事もできる商材となっております。

日本のインフラを担う国内物流は2024年問題を筆頭とした業界内部の構造や働き方改革により供給力は年々下降しており、年々膨らみ続ける需要の高まりと相反する問題を抱えています。

また全体の宅配物の10%（5億個）にも達する不在再配達は、環境問題にも悪影響を与えており余計に排出される年間25.4万トンの排気ガスは決して無視をできる数値では御座いません。

高まり続ける需要に対し、「人」ではなく「物」で現在の社会問題に訴求し、供給側と消費層が一丸となり、この大きな社会問題に立ち向かう事ができないか。という願いが、私の販売する「宅配便置き配かばんクリオネバッグ」に込められた裏のテーマで御座います。

遠くない未来に日本の物流は崩壊する。そんな危機感を抱きながら、私含め国内にて生活をする一人ひとりが一つの大きな社会問題に向き合い、新しい時代を形成していく。

その様な未来の物流の一助となれるよう励んでまいります。

私の宅配便置き配かばんクリオネバッグに興味をお持ち頂けた企業様が御座いましたら、是非ご提案させて頂きたい次第で御座いますので、下記へのご連絡を心よりお待ちしております。

Cle'one Bag

宮沢 佳基

TEL:090-5806-1787

Mail:info@cleonebag.com

公式URL : <https://cleonebag.com>